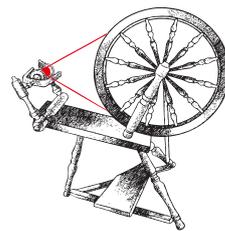


現代哲学ラボ

哲学をつむいでいくために



現代哲学ラボでは、現代哲学の領域で哲学的な思索を発信している人たちが集い、次世代に哲学を伝える場を作り出します。不定期に講演会や対談イベントなどを開催して、現代哲学の先端の話題をそのレベルを落とすことなく、専門家以外の人々へと開いて交流していくことを目指します。

第4回

〈私〉と〈今〉を哲学する ——無内包の現実性とは？

2016年9月23日(金) 18:45 - 21:00

早稲田大学戸山キャンパス 36号館 382 (AV教室2)

〒162-8644 新宿区戸山 1-24-1

参加費無料、事前登録不要



今年『存在と時間——哲学探究1』(文藝春秋)を刊行された永井均氏に〈私〉と〈今〉の哲学についてお話をいただき、永井×入不二×森岡三氏によるトークを行ないます。



永井均氏

1951年東京都生まれ。慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程単位取得。専門は哲学・倫理学。千葉大学教授などを経て、日本大学文理学部哲学科教授。『〈子ども〉のための哲学』等、著書多数。最新書として、2016年3月に文藝春秋より『存在と時間——哲学探究1』を上梓。

コメンテーター：森岡 正博 (早稲田大学)、入不二 基義 (青山学院大学)

司会：田中 さをり (哲楽編集人)

お問合せ

森岡正博 [morioka\[at\]waseda.jp](mailto:morioka[at]waseda.jp)

田中さをり [info\[at\]philosophy-zoo.com](mailto:info[at]philosophy-zoo.com)